

咲き誇る

伊豆の国市立大仁中学校
学校だより 7月号
平成 29年 7月 21日発行
文責 日吉 淳
<http://ohito-chu.izunokuni.ed.jp/>



学校教育目標 『夢を拓く』～学ぶ喜びを分かち合う生徒～

夏こそ自学 ～オリンピック選手との出会い～



校長 相馬美樹子

73日間の1学期が、終了しました。行事や授業、交通指導に、保護者の皆様、地域の方々のご協力で、生徒が生き生きとした学校生活を過ごすことができ、深く感謝しております。

本年度、学習指導部の提案で、全学年自学ノートが始まりました。校長点検日まで設定され、全教員でのサポートで内容や学習方法が進化してきました。

校長点検日は、生徒一人一人の努力を思い浮かべ、印や走り書きですが全校生徒にメッセージを伝える貴重な機会を楽しみにしています。



さて、この中学3年生が迎える大学入試では、知識量から「21世紀型の学力」を問うものへと変革が行われます。3月の公立高校入試では、複数の資料から一定の条件に従って文章を書き、簡潔に説明する問題が出題されました。問題に直面した時、情報や知識を基に深く考え、それを統合して新しい答えを創り出す力が問われているといえます。教師の説明を聞くだけの受動的な学びでは、社会を生き抜く力を身に付けることはできません。地域を活用し協働して新たな価値を生み出す学びによる資質能力(コンピテンシー)の育成が求められています。

大仁中では、「学びに向かう力、人間性の涵養」を目指し、一流の達人を招聘し「夢講座」を企画、生徒の心に火を付ける出会いを工夫しています。7月の夢講座でロサンゼルス・ソウルオリンピックに新体操で出場した東京女子体育大学秋山エリカ教授をお招きしました。体幹トレーニングと「一流の人は下を向かない。前を常に見る姿勢が大切。手拍子のリズムでチームワークを創る。」などの助言は、全校生徒を勇気付け「自ら取り組むと変わる」ことを、実感する時間となりました。夏休みは補習で苦手教科克服や自分自身の勉強に挑戦する姿を期待しています。



世界チャンピオンは
世界一失敗した人。
何度でも失敗することを
前向きにとらえることが大切。

困難があるからおもしろい。

(東京女子体育大学秋山エリカ教授)

先生方の横顔（3年部他 職員紹介）

①氏名 ②担当・教科 ③担当部活動 ④最近感動したこと・お勧めの本

<p>①斎藤 健（さいとう けん） ②主任 理科 ③女子卓球部 ④先月静岡市の山に登って、以前から見たいと思っていた「カキノハグサ(ヒメハギ科)」の黄橙色の花を見つけたこと。富士山山梨側の樹海で道に迷いながら新種登録されるであろうラン科の花を見たこと。この時樹林の中から知っていた道にパッと出られたことも感動でした。</p>		<p>①内藤 淳（ないとう じゅん） ②4組担任 英語 ③男女ソフトテニス部 ④12歳になる飼い犬が癌の可能性があるとわれ、前立腺の手術を受けました。心臓が弱いので心配でしたが、無事に帰ってきてくれました。しかし、あれほど食い意地が張っていたのに、餌を残したりするのを見ると切なくなりませす。</p>	
<p>①鈴木俊幸（すずき としゆき） ②2組担任 数学 ③男子ソフトテニス部 ④足を怪我していたときに、2歳になる娘が、固定ギプスを持ってきてくれたり、包帯を一緒に巻こうとしたりしてくれる姿を見たとき。</p>		<p>①土屋由紀子（つちや ゆきこ） ②3組担任 国語 ③女子卓球部 ④誰かが給食をこぼすと、周りの人たちが一緒に拭き始める。誰かが係の仕事を忘れると、気づいた人がそっとやってくれる。そんな我がクラスにいつも感動している</p>	
<p>①野田直宏（のだ なおひろ） ②1組担任 社会 ③サッカー部 ④3年間駐在したグアテマラがテレビで紹介され、思い出の場所やお世話になった方々が画面に映っていました。元運転手の現地人に連絡すると大喜びでした。治安は悪い国ですが、私にとって第2の故郷です。</p>		<p>①三浦明子（みうら あきこ） ②相談員 ④「学校へ行けなかった私が『あの花』『ここさけ』を書くまで」 ずっと不登校だった作者だが好きなことを持ち続け、大きな夢を叶えていった。思っているだけでなく、自ら行動することで夢が実現する。ユーモア溢れた文章でどんどん読み進められました。</p>	
<p>①宮崎典子（みやざき のりこ） ②保健室 養護教諭 ④修学旅行のとき何度か手あてをした生徒に「心配してくれてありがとうございます」「何度も来てくれてありがとうございます」と言われたこと。こんな言葉を自然に言える生徒と共に過ごせることを幸せに思います。</p>		<p>①仁科富美子（にしな ふみこ） ②学校図書館司書 ④「八咫鳥(やたがらす)シリーズ」(阿部智里)です。このお話は八咫鳥が支配する世界「山内」が舞台です。第1巻は「山内」の若宮の後選びから始まります。ファンタジー？ラブストーリー？ミステリー？次々読みたくなります。</p>	

「地域のか」 読み聞かせボランティアの皆さん

年間に5回、朝読書の時間にクラスごと読み聞かせをしてくださるボランティアの方が8名いらっしゃいます。12日（水）に第1回読み聞かせがありました。生徒たちは「普段自分たちが読まない外国の文学や絵本などを紹介されたり読んでいただけたりするのを楽しみ」と、毎回皆真剣に話しに聞き入っています。



市来玲子さん 内田兼市さん 大澤由美子さん
菊池法子さん 斎藤うらえさん 谷 純子さん
高田幸子さん 若城くみ子さん

3年生を精一杯激励する下級生

かつてこの行事は多くの学校で中体連壮行会と呼ばれていました。大仁中学校では中体連に出場する者だけを応援するのではなく、頑張っている3年生全員に下級生から応援のメッセージを送る会にしようという生徒会の提案で3年生激励会と名前も変えて実施しています。会場づくりの係や応援団を募集することから始まり、朝や昼休みなど使って練習を重ね、当日を迎えます。応援団に選ばれた下級生は誇りを持ってこの仕事を全うします。

今年は140名以上の参観者があり、生徒の励みになりました。



レッツ・ノーチャイム



3年学年委員会の発案で取組みが始まった活動です。「生徒一人一人が時間を意識すれば、落ち着いた学校生活が送れるし、先を見通した行動が取れるようになる。だから、最低限必要なチャイムだけを鳴らそう」と全校集会で3年学年委員長が呼び掛け、6月初めより実施されています。1週間のチャレンジ週間を経て、アンケートを取り、生徒の意識を高めたことも素晴らしい取組みでした。現在ではノーチャイムが定着し、朝8:00、昼休み終了13:15、完全下校18:00の3回だけとなりました。

3年生が学校を引っ張るといふ思いが形となって現れたこの取組みが、他の委員会などに波及し、学校生活を高める活動がさらに増えていくことを期待しています。

◇◇ 速報！ 中体連結果 ◇◇

サッカー部は初めての田方・東豆地区合同開催で優勝しました。また、女子バレー部は春季東部大会で準優勝し、田方地区に2枠の県大会出場権を自ら獲得しました。

団体戦

野球	3位	サッカー	優勝→県大会
男子バレー	準優勝	女子バレー	準優勝→県大会
男子バスケ	1回戦敗退	女子バスケ	3位
男子テニス	準優勝	女子テニス	3位
男子卓球	4位	女子卓球	準優勝

個人戦

男子テニス	優勝…天野友貴さん勝又悠喜さんペア	→県大会
女子テニス	5位…窪田七海さん杉山実央さんペア	→県大会
女子卓球	3位…玉林海帆香さん	→県大会
剣道	3位…宮澤悠生さん	
柔道	3位…池田あやめさん	→県大会
水泳	3位…辻羽汰朗さん	100m 背泳→県大会
	6位…辻羽汰朗さん	200m 背泳→県大会
	8位…高井勇冴さん	100m 背泳→県大会
	9位…高井勇冴さん	200m 背泳→県大会



「専門の力」多彩な講師陣

学年ごとに、専門の講師をお招きして、薬物の怖さや、正しい薬の使い方を学びました。



3年聖マリアンナ病院の医師



2年ライオンズC・保護司の皆様



1年学校薬剤師

9月の主な行事予定

- 9月 3日(日) 市総合防災訓練(部活動なし)
- 4日(月) 保幼小中合同引き渡し訓練
- 5日(火) 3年第1回学力調査 1・2年夏休み課題テスト
- 7日(木) 田方地区英語弁論大会 PTA運営・評議委員会
- 12日(火) ノーメディアデー SC・SSW 来校
- 16日(土) かしわ祭体育の部
- 22日(金) SC・SSW 来校
- 29日(金) 中間テスト



「伊豆の国市早朝あいさつ・声掛け運動」

7月7日(金)市内一斉の街頭運動が展開されました。市から内山教育長をはじめ4名の方、青少年育成会から7名の会員の方、学校職員も17名参加しました。重点目標「先手あいさつ」がどのくらい達成されたでしょうか。多くの方のご参加に感謝申し上げます。



～ 伝言板 ～

- ・制服リサイクル活動を常時行っています。制服回収にご協力ください。
- ・ホームページにも学校の情報やいじめ対策マニュアルが掲載されています。表題のQRコードからスマホでも御覧いただけます。
- ・8/26(土)親子奉仕作業は小雨決行で行いますが、メール配信にご留意ください。
- ・本年度の市総合防災訓練は9/3(日)です。防災教育連絡会議で各区にも中学生の活動についてお願いをしています。部活動も中止にしていますので、ご家庭でも生徒に参加を促してください。
- ・今年9/4(月)の合同引き渡し訓練は保幼小学校に弟妹がいる家庭と中学校のみの家庭で引き渡し時間が異なります。また、グランドコンディションによって中学校だけ中止する場合があります。メール配信にご留意ください。地域の皆様にはご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

～ 地域・保護者の声 ～

- ・朝生徒を送ってくる車が大中坂の途中にある見通しの悪い交差点で子どもを降ろし、Uターンするなど大変危険である。上まであがるか別の安全な場所にしてもらいたいという地域からの意見が寄せられました。大変危険ですので、そこでの降車は止めていただきたいと思います。
- ・学校を訪れると生徒さんが「こんにちは」と元気よく挨拶してくださり、感激しました。

・大仁中学校についてお気づきの点がありましたら、ご意見をお寄せください。